

今だからこそ
市民とともにまちづくり

私たちは、筑紫野市議会 会派

vol.15

2025'03

発行 / 筑紫野市議会 会派 市民会議
代表 / 上村和男 ☎092-925-2802

市民会議 と申します

手渡したいのは、次世代への希望です…

市民会議とは - われわれ会派が目指すもの

市民会議は地方自治の本旨「住民福祉の充実」を理念とする7名の議員でつくる議会会派です。
私たちは、市民のみなさんのご意見、要望を大切に人権尊重のまちづくり、一人ひとりが大切にされる地域社会づくり・共生社会を目指します。

物価高騰の影響で、厳しい市民生活が続いていますが、地場産業支援に力を入れ、地域経済の活性化をすすめ、市民のための市政、市民協働の市政を目指します。

2022年2月に始まったウクライナ戦争、イスラエル・ガザの理不尽な破壊、イラン周辺での相互空爆…戦争は最大の人権侵害であり『差別』です。私たちは、平和で人が尊とばれる社会を願い、市民の皆さんと一緒に新しい時代を切り開いてまいります。

上村和男 白石卓也 段下季一郎 辻本美恵子 西村和子 春口あかね 吉村陽一（五十音順）

Team Citizen Meeting Magazine

誰もが安心して、希望をもてるまち
 教育と福祉・環境を中心に

■ 2025年の一番参考になった 衝撃と感動のニセコ町視察



ニセコ町予算説明書

令和7年度も様々な自治体にお邪魔し、学ばせていただきましたが、視察では、大きな衝撃と感動を覚えました。

市庁舎に入り、はじめに案内された議場は、床がフラットで、円卓。議会が終わると机を分解して収納し、例えばコンサート会場として、市民誰でもが利用することができます。"市役所は市民のもの"というコンセプトと実践は、昔ドイツで見せてもらった自治体の議場と同じものでした。

また、予算書を中学生にもわかるような説明書にして、なんと、全世帯に配布しているのです!!考えたこともありませんでした。予算書で、全市民に、町が何を、どうしようとしているのかを理解し、意見をいただくという姿勢には感動しました。

■ 脱炭素のまちづくり

基本的な考え方として、ニセコ地域の暮らしと経済の中心である観光と農業は、豊かな自然環境が基盤であり、今ある自然環境が崩壊すれば、産業基盤が失われ、暮らしが保てないという危機感を持ち、2002年に住民主導による環境基本計画を策定されています。

コージェネ（現在の主流は、発電装置を使って電気をつくり、発電時に排出される熱を回収して、給湯や暖房などに利用）も実験中です。



議場とその前の羊蹄山を臨むカフェのような廊下

（に利用）も実験中です。

市庁舎だけでなく、高断熱・高気密の集合住宅を建設し2050年Co2実質ゼロを目指すまちづくり（ニセコミライ）の取り組みに、筑紫野市もこの考え方で取り組みれば、更に魅力あるまちにできる、と思いました。



高断熱・高気密の集合住宅

■ 私がめざしたい筑紫野市

私が最も充実させたいのは、福祉と教育そして環境です。誰もが安心して、希望が持てるまち。そして、若い人達の意見が反映され、このまちに育ってよかったと思ってもらえる筑紫野市にしていきたいです。それが、持続可能な自治体づくりになると考えています。市民の皆様のご意見を丁寧に向いながら、誠実に活動を進めていきたいと考えています。



中学生と人権啓発活動



高齢者サロンで八百屋さん

- 期数 / 3期
- 生年月日 / 昭和26年9月2日
- 所属委員会等 / 議会運営委員会、総務市民委員会
- 趣味 / 「英国ミステリードラマ鑑賞」

西村 和子
 Kazuko Nishimura

高齢者福祉施設での現場経験を活かし、高齢者の問題、介護現場で働く人たちの処遇改善などに取り組んでいます。また、教育現場における教員不足や、若い先生の学びの確保、子どもたちの豊かな成長と学びを支援、教育環境の保障として小・中学校の体育館へのエアコン設置の提言なども行っています。クリーンヒル宝満では一部事務組合の議員として環境問題にも取り組んでいます。筑紫野市の豊かな自然を守るために自然環境の調査や、自家圃場にて小規模ながら無農薬野菜の試験栽培や日本ミツバチの産業養蜂の実践にも取り組んでいます。福祉・教育・環境・雇用を充実・発展させることで筑紫野市に住むすべての人たちの人権を守る取り組みを進めていきます。



すべての人たちの
人権を守る取り組み

■ 会派代表質問

本年3月議会にて、会派代表質問をさせていただきました。

世界各地では争いが絶えず、外国人排外主義や自国第一主義を世界のリーダーが発信を続け、それに呼応するかの如く、日本社会の風潮も功利主義的な社会へ変容し、争いの渦中へ引き込まれようとしているのではないかと懸念しています。国内では一部の者が富み、地方や中小企業の苦しい状況は続いている。市民生活は著しい物価高騰に相反するかのようになり、賃金は据え置かれ日々の暮らしは厳しいものになっており、少子高齢化の波は加速し、様々な産業における人手不足が深刻な状況となっている。特に乳幼児や介護が必要になった方々には「ひと」が必要であり、この問題を解決せずに筑紫野市の未来はないと、大きな警鐘を鳴らしました。



■ 新たな冤罪を生まないために

2025年3月に再審法改正の促進を求める意見書を全会一致で提出しました。

再審法とは、有罪が確定した裁判をやり直す制度のことです。再審制度をめぐっては1976年に死刑が確定した袴田事件で、再審無罪が言い渡されるまで58年もの年月がかかっています。1963年に埼玉県で女子高生が殺害された狭山事件では未だに再審が決まっています。日本での再審の規定は現行の刑事訴訟法が1948年に制定されて以降、変わっていません。新たな冤罪を生まないためにも早期の法改正が急がれます。



吉村 陽一

Yoichi Yoshimura

●期数/1期 ●生年月日/昭和52年10月31日

●所属委員会等/総務市民副委員長

●趣味/「魚釣り」「アウトドア」「養蜂、野菜づくり」 ●好きな言葉/「一生懸命」

政策提案の専門性を高めるために

#社会福祉士 #教育 #子育て支援 #立憲主義

現在、筑紫野市議2期目の最終年を迎えました。行政書士・社会保険労務士の知識を活かし「福祉のまち、筑紫野へ！」を掲げ、政策提案に注力しています。

2期目の活動中、国の制度改正に対応できていないと思う場面が多くなり、福祉の専門的知識の習得の必要性を痛感し、一念発起して社会福祉士養成校へ入学しました。議会や党の活動と、19科目に及ぶ勉強や児童福祉実習の両立は大変でしたが、学んだ知識を議会質疑に反映させるなど手応えを感じています。

社会福祉士国家試験に合格したため、今後は福岡県社会福祉士会に登録・入会する予定です。県会の研修を通して、専門性をさらに深め、現場感覚を持った質の高い政策提案へと繋げていく決意です。



■ 自然環境の保護と生物多様性を



今年1月25日、天拝山歴史自然公園内「池上池」の浚渫工事に伴い生態調査を実施しました。同公園は、生物多様性を保全する上で地域生態系の要となる「環境指標の森」に指定されていますが、これほど豊かな生態系が維持されていることを改めて実感しました。この貴重な自然環境を、将来世代にも確実に継承していきたいと考えています。

■ 那珂川市の児童館を視察

2025年11月14日、「ちくしのフォーラム」の視察研修で那珂川市の児童館を訪れました。館内には学習・交流・運動の各スペースが整備され、時間帯によって乳幼児から小中学生まで幅広く利用されています。職員によるさりげない見守りや、おもちゃの貸し出しも行われていました。

利用者は市外（福岡市など）からも多い一方、地元の子どもは校区内の利用が中心です。これは筑紫地区において、低学年の自転車移動は視野の

狭さから交通事故のリスクが高く、校区外への移動が制限されているという背景があるとのことでした。

まとめ

私も一般質問で言及しましたが、「市子ども計画」にある通り、小学生が移動できる範囲ごとに子どもの居場所（サードプレイス）を確保する必要があります。そのために、コミュニティセンターを活用することの重要性を改めて認識しました。



- 期数／2期
- 生年月日／昭和62年6月21日
- 所属委員会等／建設環境副委員長
- 座右の銘／「敬天愛人」

段下季一郎
Kiichiro Danshita

■ 活動の基本

長年の民間企業での経験と政治秘書としての実務経験を背景に、「生活目線で現場主義の市政運営」を掲げて活動しています。阪神・淡路大震災の体験や「助け合う地域の絆」を重視する考え方を公約にしています。

議員を続けて大切に思っていること

「地方議会のチェック機能」

地方議会の最も重要な役割の一つが、首長（市長・町長など）や執行部に対するチェック機能です。これは、行政が適正かつ公正に運営され、市民の意思が反映されるように監視・評価する働きを指します。地方自治の本旨である「団体自治」と「住民自治」を実質化するために、議会のチェック機能は不可欠です。

地方議会は、条例制定・改廃、予算、決算、契約、財産取得などを議決します。

条例案の修正・否決 予算案の組み替え・削減 不要不急事業の見直し 財源の妥当性確認

これにより、行政の提案をそのまま追認するのではなく、市民目線での再検証を行います。また議員は本会議での一般質問・代表質問を通じて、

施政方針の妥当性 事業の進捗状況 政策の成果指標 市民要望への対応

などを問い、説明責任を求めます。

質問は単なる追及ではなく、政策改善を促す建設的な対話の場でもあります。

予算は「計画」、決算は「結果」です。決算審査では、

事業効果の検証 費用対効果の確認 不用額の分析 翌年度への改善提案

を行い、「やりっぱなし行政」を防ぎます。

チェック機能が弱まるとどうなるか…

追認機関化 行政主導の固定化 情報公開の後退 市民不信の拡大

議会が活発に機能してこそ、健全な自治が保たれます。

これからの地方議会に求められる姿勢

- ✓ 攻撃ではなく「政策改善型チェック」
- ✓ データと根拠に基づく質疑
- ✓ 市民への説明責任の強化
- ✓ 行政との緊張感ある協働

チェックと対立は同義ではありません。健全な緊張関係こそが、自治体を強くします。

■ まとめ

筑紫野市議会は現在22名で構成されています。財政的には健全に推移していると感じます。このことは、過去の厳しい財政状況を乗り越え、基礎的な財政(基金)を増やしていく事が出来たことに他なりません。

他方、現在の厳しい経済状況の中、増々格差が拡大しています。行政の役目は優先順位を決めて施策を実行に移すことです。この施策の内容のチェックが正に議会の役目です。常に議員全員が一致した意見ではありませんが、これまでも、これからもこの気持ちを忘れずに市民の皆様から選ばれた市議会議員として、働いて参ります。

大切に思っていること
「地方議会のチェック機能」

白石卓也
Takuya Shiraishi

- 期数/3期 ●生年月日/昭和36年9月9日
- 所属委員会等/副議長、文教福祉委員会
- 趣味/「温泉巡り」「B級グルメ」



めざしているのは・・・
「インクルーシブ防災」

東日本、熊本、能登半島…日本ではいつ地震が発生するかわからない。それがどれだけの災害になるかは普段からの防災、減災への対応力にかかっている。市民グループで男女共同参画の視点で防災を考える出前講座などを行っている。図上訓練で地域にいる災害時要援護者の存在を認識し、「避難所設営」を実際にする事で、高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児などへの対応を、みんなで考え学ぶようにしている。日々の暮らしを継続できるような「防災・減災」を心得たいと思っている。誰ひとり取り残さない…そのために、福祉や地域コミュニティ、教育、住宅・まちづくりといった地域防災に関わりがある政策分野に取り組むこと、防災対策を新たな視点で点検して縦割りの課題、市の災害対策に総合的な視点を持たせるように、そして自助・共助・公助の役割分担を考えたい。



■ どうなる・きになる…「前畑遺跡」

古代文明が好き。ローマ、ギリシャ神話も、エジプトなど史実と神話がごっちゃになっているけど、世界史の教科書も含め地中海周辺の歴史や物語をよく読んだ。諸説あるあるの世界観がいい。ある日、筑紫野市筑紫の丘陵で古代九州の「大宰府都城の外郭線」発見という報道があり、発掘調査から10年目の2025年3月、「国史跡」に指定された。186層の土塁状遺構は地名から「前畑遺跡」と呼ばれているけど大した土木工事ですよ。ピラミッドを作った人は住居があり賃金も支払われた記録がある。水城跡や前畑遺跡は誰がどのように作ったのだろうか…、気になる。



それにしても、水城から大野城、阿志岐山城、前畑遺跡も含めた「大宰府都城外郭線」の立体模型ジオラマを作ってほしい。できれば九州国立博物館4階に大宰府関連として展示してもらいたいなあ。

■ 地域での活動・・・エコくらぶ

清掃工場が身近にある住宅地なので自分たちが出している燃やすごみをできるだけ減らす活動を続けています。不要になった衣類を集めリユース・リサイクルできるものに仕分けて海外支援の原資にすること。地域のまつりなどで出る食器類などの資源化できるものを分別する「エコテント」を担当しています。



本はこんなのが好き♪
「楽園のカンヴァス」

- 期数 / 7期
- 生年月日 / 昭和24年3月31日 牡羊座
- 所属委員会等 / : 議会運営委員会副委員長 議会改革推進会議委員長 建設環境委員会
- 趣味 / 「読書」「アウトドア」

辻本美恵子
Mieko Tsujimoto

春口あかねです。二人の子どもを育てるシングルマザーとして、仕事と子育てをする日々の中で、「暮らしの困りごと」は特別なものではなく、誰の身にも起こり得るものだと実感してきました。

議員になる前は、保育の現場や健康づくりの場で働いており、生活の中で「制度があっても使いづらい」「こんな仕組みがあったらいいのに」といった声を多く聞いてきました。そうした現場の実感を原点到に、議会では子育てや福祉を中心に、地域経済や公共施設再編、農業など、暮らしの土台となる課題にも取り組んでいます。

市民の皆さんの「これって誰に言えばいいの?」という声に耳を傾け、身近で相談しやすい議員でありたいと考えています。

第21回全国地方議員交流研修会 in 札幌



身近で相談しやすい
議員でありたい。

■ 紫プロジェクト 筑紫野市商工会の仲間とともに

2025年10月5日に開催された「第91回二日市温泉と天拝山観月会」において、紫プロジェクトサブリーダーとして、ステージ、御自作マルシェ、御自作天満宮周辺ライトアップを企画いたしました。

当日は、シンガーソングライターのHIPPIYさんをお迎えし、ステージ構成や演出を担いました。ライブは大いに盛り上がり、来場者数は昨年より5,000人増の約2万人となりました。

また、ライトアップについても、昨年より内容を充実させた設営を行い、来場者の声も上々でした。

市民の皆さまに喜んでいただけたことは何よりの励みです。加えて、市職員の方々からも前向きな評価をいただきました。

また、仲間の皆さんとともに、このような会を開催できたことを誇りに思います。

今後は、来場者の属性や来訪動機などについてもデータ化を含めた調査を行い、次年度以降の企画に生かしてまいります。



■ 対立ではなく「生活をどう守るか」

子育てや福祉の現場に身を置いた経験から、市議会議員という立場となってより強く感じることは、制度と現実の狭間にある「声なき声」の存在です。声を上げる余裕のない人ほど支援や政治から遠ざかり、現場に負担が集中する。その構造は、地域や個人の努力だけでは乗り越えられない壁となっています。

さらに世界に目を向ければ、物価高やエネルギー供給、紛争や気候変動など、不安定な情勢が続いています。遠い国の出来事のように見えても、その影響は物価、雇用、子育ての環境など私たちの生活に確実に及んでいます。

だからこそ、今の政治に求められるのは理念の対立ではなく「生活をどう守るか」ということです。地域の経済を支え、福祉や子育てにつなげる循環をつくること。声の大小に左右されず、市民一人ひとりの暮らしに寄り添うこと。私は、現場と未来の両方を見据え、粘り強く取り組んでまいります。

春口あかね
Akane Haruguchi

- 期数/1期 ●生年月日/平成5年11月3日
- 所属委員会等/文教福祉副委員長、広報副委員長
- 趣味「温泉」「音楽鑑賞」「ダンス」「生花」「こどもと公園で遊ぶこと」
- 今目指していること「子どもたちに誇れる社会をつくる」



24年目を迎えた 市議会議員として想う

「市政への市民の要望。意見を大切に」「市民に役に立つ」ことを信条に議員活動にあたってきました。市政の課題、施策を考える上で判断のもととしてきた信条です。

議会では施策への議論・判断が求められます。最後は採決に臨むことになります。その時の判断の物差し、基準ともいべきものとして、この信条を大切にしてきました。

これからもこの信条を大切に、議員活動を進めてまいります。

3期目の時に「議員を辞めたい」と思ったことがあります。その時にも「市民の役に立つ」ということで気持ちを整えることができました。



■ 地域活動、市民活動について

初当選の時に同和対策特別委員会の委員として活動してきましたことはそれからの市政を考えるうえで大きな経験となりました。また筑紫野市「障害」児・者問題を考える会の活動は市議会議員としての背骨のようなものになっています。国際交流、日中友好、日朝友好交流活動は、今日のような戦争の危険が取りざたされるときに「アジアの平和・共生」の基礎となる活動でした。

子どもの見守り活動への参加は自分の健康維持にも大いに貢献しています。見守っているはずの子どもたちに3日も休むと「具合悪かったと？」と聞かれ、見守られているなあと思われる時もあります。地域での共生の姿だと感じています。

■ 筑紫野市政の課題

市政の課題は山積しています。特別委員会の設置が検討されている「体育館建設」「地域公共交通」地域経済の活性化としての農業の振興、地場中小商工業をはじめ介護、福祉の職場の人材不足にとどまらない、学校の教職員の不足もまた大きな政策課題となっています。

市民の皆さんと一緒に筑紫野市議会から平和・共生のまちづくりを進めてまいります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

■ 議会での活動

産廃問題特別委員会の委員、委員長の経験は市民と議会の連携の大切さを学ぶ重要な機会となりました。今までにいろいろな委員会の委員長を経験させてもらいましたが、議選の監査委員を務めさせてもらった2年間は市政運営の基本を学ばせてもらいました。会派の代表としても仲間の議員の皆さんの協力で今日まで務めさせていただいています。



- 期数/6期
- 生年月日/昭和24年1月1日
- 所属委員会等/予算審査委員長、議会運営委員会、文教福祉委員会
- 趣味/「ウォーキング」

上村和男
Kazuo Uemura